

熱中症予防に関するお知らせ

令和6年4月24日から、**熱中症特別警戒情報**の運用が始まっています。

皆さんは、「暑さ指数」という言葉を聞いたことがありますか？

暑さ指数（WBGT（湿球黒球温度）：Wet Bulb Globe Temperature）は、熱中症を予防することを目的として、1954年にアメリカで提案された指標です。暑さ指数（WBGT）は人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい ①湿度、②日射・輻射（ふくしゃ）など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れています。

熱中症は、気温が高い日だけに発生するものではなく、気温はそれほど高くなくても湿度が高い、アスファルトやコンクリートなど周囲の環境による熱の跳ね返りが強いなど、今いる環境により発症の危険度が変わります。

熱中症を予防するための指標として、これまでから「暑さ指数（WBGT）」により、熱中症に注意が必要な日には、熱中症警戒情報（熱中症警戒アラート）を発表し、注意を呼びかけてきたところですが、ここ数年、過去に例のないほどの暑さ＝命の危険が伴う暑さが観測される日が目立つようになってきたことから、環境省はこれまでの熱中症警戒情報（熱中症警戒アラート）をもう一段引き上げた『**熱中症特別警戒情報**』の運用を取り決め、本年4月24日から開始することとなりました。

暑さ指数（WBGT）の指標となる、湿度、日射・輻射、気温を総合的に判断し、指数が『35』以上となることが予想された場合、前日の午後2時（予定）に熱中症予防に関するお知らせが発表されます。

環境省のホームページやテレビの気象情報をはじめ、町ホームページや、防災行政無線で発表されたことをお伝えしますので、ご注意いただき、予防のための適切な対応にご協力ください。



（裏面もご覧ください）



Q 1. 暑さ指数（WBGT）はどのように計算するの？

- A 1. 屋外 $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{乾球温度}$
屋内 $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{黒球温度}$

Q 2. 湿球温度、黒球温度、乾球温度って何？

- A 2. **湿球温度**は、水で湿らせたガーゼを温度計の球部に巻いて観測します。
 ガーゼが熱せられて蒸発した時の冷却熱を観測することで、皮膚の汗が蒸発する時に感じる涼しさの度合いを表します。
黒球温度は、表面を黒色に塗装した薄い銅板の球の中心に温度計を入れて観測します。
 直射日光にさらされた状態で観測し、弱風時に日なたで感じる体感温度を表します。
乾球温度は、通常の温度計を用いて、そのまま気温を観測しています。

Q 3. 暑さ指数によって注意することが違うの？

- A 3. 日常生活に関する指針（日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針 Ver. 4」改編）

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき 生活活動の目安	注 意 事 項
特別警戒情報 (7-1) (35 以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
警戒情報 (7-1) (33 以上)		
危険 (31 以上)		
嚴重警戒 (28~31)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25~28)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意 (25 未満)	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

Q 4. 熱中症特別警戒情報（7-1）の発表を知るにはどうしたらいいの？

- A 4. これまでの気温等を総合的に判断し、発生が予想される前日の午後 2 時に環境省が発表。
 テレビの気象情報等で示されるとともに、久御山町では防災行政無線を使用しての一斉放送や、町ホームページでお知らせします。また、町公式LINEや防災メールにご登録いただければ、メール等でもお知らせできます。